



梅田秀「米寿」



竹内胤勝「撒墨」

現代南画の第一線、  
一堂に集結。

守口市現代南画美術館 企画展

東洋美術の精粹 水墨・墨彩画

# 現代南画協会展

平成23年 9月23日[金・祝]~10月16日[日] 午前10時~午後5時  
(入館は午後4時30分まで)

月曜日は休館いたします。(ただし、月曜日が祝日の場合は翌日休館)

## ギャラリートーク

日時 10月8日[土] 14時~

テーマ 「南画の魅力について」

講師 現代南画協会理事 審査員 綾佳子氏  
公益社団法人日本南画院理事 審査員



林春杏「新薬師寺本堂柱絵」

## 観覧料

大人 200円 / 高校・大学生 150円 / 小中学生 100円

## 場所

Moriguchi Museum of Contemporary Nanga Art

守口市現代南画美術館

大阪府守口市大宮通1丁目13番29号

TEL 06-6998-7570

## 協力

現代南画協会 京阪電気鉄道株式会社



綾佳子「カーニバルの日」





高垣抱月「幽寂」



鈴木雅子「微笑」



角田玉手「公会堂」

南画とは、水墨を基調にした東洋画で、もともと中国から渡来した「南宋画」を伝承した絵画を指します。現代では、日本画・洋画の写生手法を巧みに用い、水墨を骨子として色彩を用いる絵画手法として、全国の美術を愛する方々に支持されています。

今回は、その中心的団体であり、本市名誉市民の故直原玉青画伯が理事長を務められた現代南画協会に所属する作家のうち、指導的立場にあり、第一線で活躍されている方々の作品48点を一堂に展示します。



菊池亨「噴炎」



月居和子「春に立つⅡ」



赤坂寛子「白の旋律」

## 守口市現代南画美術館 企画展

東洋美術の精粹 水墨・墨彩画

# 現代南画協会展

現代南画の第一線、一堂に集結。

Moriguchi Museum of Contemporary Nanga Art  
守口市現代南画美術館

